

# IPW緩和ケアコース 多職種協働事例検討研修

北信がんプロ科目-単位申請対象セミナー

日時 2024.9.21 (土) 13:00-16:00

5.11(済)/7.13(済)/11.9/1.11/3.8 (全6回)

申込

申し込み締切り：9月14日(土)

長野北信がんプロホームページの「受講者の方へ」から、または右のQRコードからお申し込みください。その際に、申込みフォームお問合せ欄に、**第何回を受講されるかを記入**してください。(例：全回希望、第3回希望など)



第3回

9.21 (土) 『BSC期の治療要求』

**事例** Aさん(52歳女性)は卵巣がん・腹膜播種で3年前から治療を受けている。主治医は30歳代の女性医師であるが、Aさんは治療方針の説明時には「上級医師から話を聞きたい」と要望し、また看護師長に「看護師はみんなやり方がバラバラで…」と苦情を寄せていた。BSC期でのEOLd(終末期の話しあい)時に、夫は「この人を今助けなければいけないんだ」と繰り返すばかりであった。

**講師** がん研有明病院 精神腫瘍科医 清水研氏



第1回 5.11 (土) ケミカルコーピング

**事例** 痛みの訴えと易度性が高くなっている。これは医療用麻薬の依存症？

第2回 7.13 (土) 倫理ジレンマ

**事例** 認知症高齢者への積極的  
化学療法。家族の要望ではあるけれど…

会場 ▶ オンライン  
(ZOOM)

対象 ▶ 医師・看護師・  
MSW・薬剤師など

第4回 11.9 (土) 倫理ジレンマ

**事例** AYA患者の治療拒否  
家族は治療希望で医療者間でも意見が分かれて…

第5回 1.11 (土) コンフリクト

**事例** BSC(死)が直視できず  
終末期の過ごし方の話ができない

第6回 3.8 (土) 多問題家族

**事例** 一人親家庭の親が終末期  
となった。子どもには、病気の話をしていないくて…